



利賀小学校の児童たちが 身近な水辺の生き物と水質を調査しました

令和3年7月19日(月)に南砺市利賀小学校の3・4年生の児童8名が総合学習の一環で神通川水系百瀬川にて水生生物調査を行い、地域の河川環境について学びました。

この調査は、水質汚濁の影響を受けるカワゲラ類等の水生生物の生息状況を調べ、それらの水生生物を指標として水質を判定するというものです。

はじめに、パックテストを使って化学的に水質を調査しました。パックテストとは、試薬を用いて川の水をパック内で反応させ、測定項目ごとのカードの標準色と照らし合わせて水質を判定するというものです。

調べてみよう！



パックに川の水を吸水



どの色に
なったかな？



反応した試薬の色で水質を判定

次に、実際に川に入って、水辺にいる生き物を調べました。川の中や石の下などに隠れている生物を網で捕獲し、指標生物(3P参照)に分類します。

今回の調査では、ナガレトビケラやナミウズムシというきれいな水に棲む生物が多く捕獲され、きれいであるというパックテストの水質結果と併せて、**百瀬川はきれいな川**だということがわかりました。



捕獲



みんなで協力



生き物ごとに分類

晴天の中、児童達は楽しそうに水生生物を探し、積極的に質問をするなどして真剣に調査に取り組んでいました。

また、水温や水深、流速も自分たちで計測し、授業で習ったことを生かして学びを深めていました。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により中止



百瀬川で採集された生物の写真（1ページ目）

指標生物（児童が調査で確認）

指標生物（周辺で確認）



ナミウズムシ（別名：プラナリア）



サカマキガイ（巻貝のなかま）



ツリミズムシ科（ミミズのなかま）



ミスムシ（ダンゴムシのなかま）



トビロカゲロウ属（カゲロウのなかま）



フタスジモンカゲロウ（カゲロウのなかま）



ヒメシロカゲロウ属（カゲロウのなかま）



ヨシノマダラカゲロウ（カゲロウのなかま）

百瀬川で採集された生物の写真（2ページ目）

指標生物（児童が調査で確認）

指標生物（周辺で確認）



ヒメフタオカゲロウ属（カゲロウのなかま）



フタバコカゲロウ（カゲロウのなかま）



ダビドサナエ属（トンボのなかま）



フサオナシカワゲラ属（カワゲラのなかま）



ナガカワゲラ属（カワゲラのなかま）



ヘビトンボ（別名：孫太郎虫）



ヒゲナガカワトビケラ（トビケラのなかま）



幼虫

巣

ヤマトトビケラ属（トビケラのなかま）

百瀬川で採集された生物の写真(3ページ目)

指標生物(児童が調査で確認)

指標生物(周辺で確認)

百瀬川で採集された生物の写真(4ページ目)



ニッポンナガレトビケラ (トビケラのなかま)



カクツツトビケラ属 (トビケラのなかま)



ウスバガガンボ属 (ハエのなかま)



ヒゲナガガガンボ属 (ハエのなかま)



カガンボ属 (ハエのなかま)



ブユ科 (ハエのなかま)



モンキマメゲンゴロウ (ゲンゴロウのなかま)



カジカガエル (オタマジャクシ)



カジカ



水生生物の種類分け